

## 手原農業用井戸水等調査結果

## 黒色物質の重金属等の定性・判定量分析結果

調査日		平成23年3月23日
項目		(mg/kg-dry)
No. 1	A g 銀	<10
No. 2	A l アルミニウム	15000
No. 3	A s 砒素	<200
No. 4	B ほう素	<500
No. 5	B a バリウム	210
No. 6	B i ビスマス	<100
No. 7	C a カシウム	1300
No. 8	C d カドミウム	<10
No. 9	C o コバルト	350
No. 10	C r クロム	50
No. 11	C u 銅	210
No. 12	F e 鉄	430000
No. 13	I n インジウム	<100
No. 14	K カリウム	5500
No. 15	L i リチウム	<10
No. 16	M g マグネシウム	820
No. 17	M n マンガン	340
No. 18	M o モリブデン	<10
No. 19	N a ナトリウム	690
No. 20	N i ニッケル	50
No. 21	P リン	1600
No. 22	P b 鉛	<100
No. 23	S 硫黄	8600
No. 24	S i O <sub>2</sub> 二酸化珪素	130000 (Si : 61000)
No. 25	S n 錫	<200
No. 26	S r ストロンチウム	40
No. 27	T i タンタル	640
No. 28	T l 銻	<200
No. 29	V ヴァネジウム	40
No. 30	Z n 亜鉛	8600
No. 31	Z r ズルコニウム	30

## ○黒色物質調査結果

今回の調査の結果、黒色物質のほとんどが鉄、アルミニウム、ケイ素（二酸化ケイ素）でした。（上記表参照）鉄の形態は、解析の結果硫化鉄で、全体の約78%になります。硫化鉄は無酸素状態で生成され、色も黒色となります（酸素がある場合は酸化鉄となり、色も茶褐色になります）。このことから、黒色物質の原因としては、井戸の揚水用ポンプの管に溜まった水を長期間放置したことにより無酸素状態となり、水の中の鉄分が硫化鉄として沈殿し、黒色物質を生成したものと思われます。

また、重油等の油成分につきましても、測定の結果、検出されませんでした。

### 水質分析結果

採水日	平成 23 年 3 月 23 日
項目	濃度
塩化物イオン	30 mg/l
硫酸イオン	25 mg/l
電気伝導率	28 ms/m
ベンゼン	<0.001 mg/l
1,2-ジクロロエチン	<0.004 mg/l
1,4-ジクロロベンゼン	<0.005 mg/l
塩化ビニルモノマー	<0.0002 mg/l
ビスフェノールA	0.008 $\mu$ g/l

#### ○水質調査結果

水質調査の結果につきましても、電気伝導率等も低く、特に異常な値はありませんでした。仮に旧RD最終処分場からの影響があれば、電気伝率が高くなると思われます。

○今回の調査結果及び前回（平成 22 年 8 月 3 日）の調査結果と併せまして、特に異常は認められませんでした。これらのことから、旧RD最終処分場からの影響は無いものと考えます。